

平成27年度 第2回千葉県図書館協議会配付資料一覧

- 1 次第
- 2 座席表
- 3 千葉県図書館協議会委員名簿（第33期）
- 4 平成27年度千葉県立図書館の運営状況について（経過報告）
- 5 子どもの読書活動を推進するための市町村立図書館等への支援について
- 6 チラシ

平成27年度第2回千葉県図書館協議会次第

日 時 平成27年12月18日（金）
午後1時30分から
場 所 千葉県立中央図書館 講堂

1 開 会

2 議長あいさつ

3 議 事

(1) 報告事項

報告1 平成27年度千葉県立図書館の運営状況について（経過報告）

報告2 その他

(2) 協議事項

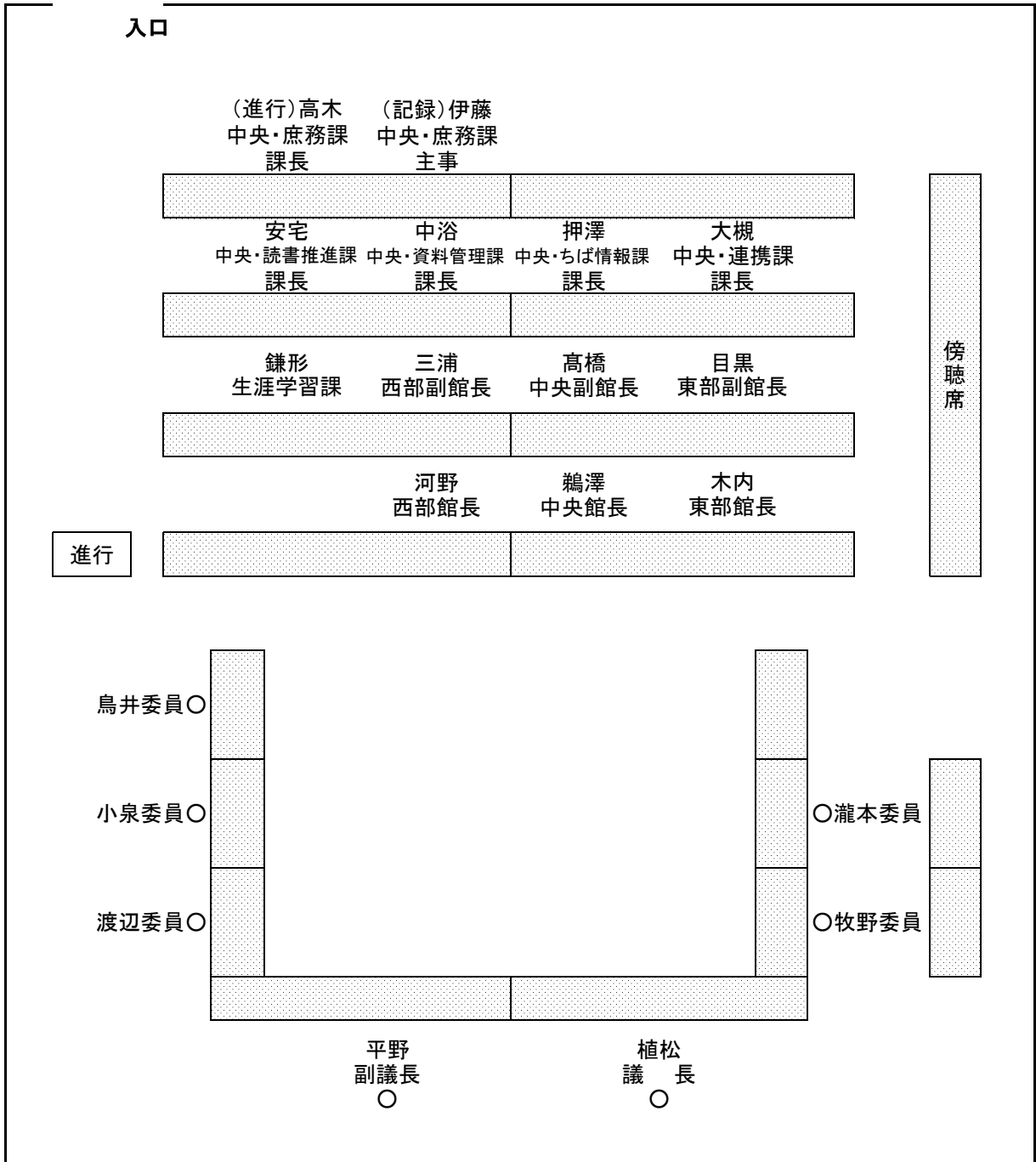
協議1 子どもの読書活動を推進するための市町村立図書館等への支援について

協議2 その他

4 その他

5 閉 会

平成27年度 第2回千葉県図書館協議会 座席表



千葉県図書館協議会委員名簿(第33期)

任期 平成27年7月22日～29年7月21日

番号	委員の区分	氏名	役職等	備考
1	学校教育 関係者	わたなべ あつし 渡辺 敦	白井市立桜台小学校校長 (千葉県教育研究会 学校図書館教育部会会長)	
2	学校教育 関係者	ひらの けいこ 平野 恵子	千葉県立姉崎高等学校校長 (千葉県高等学校教育研究会 学校図書館部会会長)	
3	学校教育 関係者	こいずみ たかし 小泉 卓史	学校法人市川学園 市川中学校・市川高等学校 第三教育部長・第三教育センター長	
4	社会教育 関係者	いな わたる 伊奈 亘	香取市教育委員会生涯学習課長 (千葉県公民館連絡協議会副会長)	
5	社会教育 関係者	とりい みゆき 鳥井みゆき	千葉県PTA連絡協議会副会長	
6	社会教育 関係者	たきもと ゆうこ 瀧本 裕子	千葉県特別支援学校PTA連合会 副会長	
7	家庭教育 関係者	まきの ちえ 牧野 千恵	おはなしの会「絵本の森」会員 (保育士)	
8	学識経験者	さとう ともこ 佐藤 宗子	千葉大学教育学部教授	
9	学識経験者	たけうち ひろや 竹内比呂也	千葉大学文学部教授 (千葉大学副学長・附属図書館長)	
10	学識経験者	うえまつ しのぶ 植松 榮人	習志野市教育委員会教育長 (千葉県都市教育長協議会副会長)	

資料1

平成27年度千葉県立図書館運営状況(経過報告)

上段: 平成27年9月30日現在

下段: 平成26年9月30日現在

図書館事業概要

項目		館名	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合計
資料整備	資料総数	受入冊数	3,806 冊	1,443 冊	2,431 冊	7,680 冊
			3,835 冊	1,505 冊	2,838 冊	8,178 冊
	(内購入冊数)		(2,190 冊)	(1,040 冊)	(2,049 冊)	(5,279 冊)
			(2,429 冊)	(1,095 冊)	(2,363 冊)	(5,887 冊)
	購入費 (予算額)		20,000 千円	14,000 千円	19,095 千円	53,095 千円
			24,400 千円	16,200 千円	22,230 千円	62,830 千円
	蔵書数		860,587 冊	266,565 冊	268,908 冊	1,396,060 冊
			856,304 冊	262,630 冊	263,447 冊	1,382,381 冊
	新聞・雑誌・法規集		78紙 3723誌 34種	36紙 503誌 0種	22紙 255誌 0種	136紙 4481誌 34種
			78紙 3705誌 34種	37紙 527誌 0種	24紙 255誌 0種	139紙 4487誌 34種
サービス業務	利用状況	入館者数	53,239 人	100,316 人	87,440 人	240,995 人
			56,738 人	106,455 人	86,894 人	250,087 人
	有効登録者数		17,579 人	19,300 人	10,569 人	47,448 人
			16,550 人	19,965 人	10,833 人	47,348 人
	個人貸出		38,603 冊	31,690 冊	24,363 冊	94,656 冊
			32,501 冊	32,517 冊	23,869 冊	88,887 冊
	資料複写サービス		67,854 枚	23,831 枚	4,867 枚	96,552 枚
			69,394 枚	28,769 枚	4,760 枚	102,923 枚
	参考調査 照会・質問		7,061 件	4,466 件	4,520 件	16,047 件
			9,889 件	4,736 件	3,993 件	18,618 件
協力業務	県立図書館蔵書貸出冊数		24,167 冊	9,461 冊	21,337 冊	54,965 冊
			19,782	8,248 冊	19,293 冊	47,323 冊
	市町村立図書館等蔵書の相互貸借冊数		22,407 冊	18,249 冊	7,343 冊	47,999 冊
			23,544 冊	17,437 冊	7,437 冊	48,418 冊
管内人口(平成27年4月1日)		6,198,470人				

備考 蔵書数にはマイクロ資料、視聴覚資料を含む。

【業務内容】

1 資料の収集

(1) 県立全館の資料整備

資料整備実績

平成27年9月30日現在

項目 \ 館名	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
資 料 受 入 冊 数	3,806 冊	1,443 冊	2,431 冊	7,680 冊
(うち購入冊数)	(2,190 冊)	(1,040 冊)	(2,049 冊)	(5,279 冊)
(うち寄贈冊数)	(1,616 冊)	(403 冊)	(382 冊)	(2,401 冊)
千 葉 県 関 係 資 料	864 冊	279 冊	184 冊	1,327 冊
(うち購入冊数)	(87 冊)	(13 冊)	(44 冊)	(144 冊)
(うち寄贈冊数)	(777 冊)	(266 冊)	(140 冊)	(1,183 冊)
逐 次 刊 行 物 (購 入)	126 タイトル	288 タイトル	175 タイトル	589 タイトル

(2) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館除籍資料等を収集した。

項目 \ 館名	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
図 書	10 冊	0 冊	77 冊	87 冊
雑 誌	18 冊	73 冊	0 冊	91 冊

2 利用者サービス業務

(1) 調査相談業務(レファレンスサービス)

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料だけでなく外部データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や県内図書館等からの調査・相談に応じた。

また、国立国会図書館レファレンス協同データベースへの調査回答事例の提供や、千葉県歴史関係雑誌記事索引等の千葉県関係データベースの作成並びにパスファインダーの作成により調査支援ツールの充実に努めた。

中央図書館では、平成23年度に設置した「くらしに役立つ法律・判例情報コーナー」の資料の充実、関連情報の提供に努めるとともに、県民向けの課題解決支援講座「くらしに役立つ法律・判例情報講座(2回)」を開催した。

西部図書館では、平成25年度に設置した「医療・健康情報コーナー」において医療・健康関係資料の充実、関連情報の提供に努めるとともに、県民向けの課題解決支援講座「健康・医療情報講座」を開催する予定である。また、千葉県看護協会看護職による「まちの保健室」事業を実施した。

東部図書館では、シニア支援コーナー「はつらっライフなび」において、シニアの暮らしに役立つ資料の充実、関連情報の提供に努めるとともに、県民向けの課題解決支援講座「はつらっライフ講座」を開催した。

<課題解決支援講座【3館】(一般向け)>

事業名	事業計画	実施状況
【中央図書館】 くらしに役立つ法律・判例情報講座	全2回	7月5日(日)午前 参加者11人 「法律に親しむデータベース活用法」 7月5日(日)午後 参加者31人 「くらしの中に役立つ成年後見」 講師 千葉県弁護士会所属法テラス千葉法律事務所 スタッフ弁護士
【中央図書館】 データベース活用講座	1回	8月22日(土) 「ヨミダス歴史館の効率的な利用方法」 講師 読売新聞東京本社メディア局データベース部 田中光輔氏
【西部図書館】 自然科学講座	1回	10月17日(土) 参加者33人 「日本の火山活動の特徴」 講師 千葉県立中央博物館 主任上席研究員 高橋直樹氏
【西部図書館】 健康・医療情報講座(ワンポイント図書館活用講座を併催)	1回	11月28日(金) 参加者30人 「増えている前立腺がん」 講師 帝京大学医学部附属病院 泌尿器科准教授 井手久満氏
【西部図書館】 生涯現役実現セミナー	1回	12月4日(金) 参加者30人 講師 一般社団法人中高年齢者雇用福祉協会 上級生涯設計コンサルタント
【西部図書館】 困りごと解決支援講座(ワンポイント図書館活用講座を併催)	1回	1月31日(日)予定 「エンディングノートの書き方」 講師 千葉県金融広報委員会アドバイザー
【東部図書館】 はつらっライフ講座	1回	10月10日(土) 参加者41人 「物忘れと認知症」 講師 旭中央病院医師 大塚祐司氏
【東部図書館】 地域づくり支援講座	1回	1月30日(土)予定 「人も発酵する町、醗酵の里こうざき」 講師 神崎町まちづくり課 澤田聡美氏

2 利用者サービス業務

(1) 閲覧業務

【中央図書館】

今年度上半期は、県民の読書活動の推進や課題解決を支援するため「読み聞かせボランティア入門講座」や「くらしに役立つ法律・判例情報講座」等の事業を実施するとともに、出版放送関係への情報提供としてNHK-FM放送番組に職員が出演し、本の紹介をした。

なお、プロジェクト体制による「子ども読書推進センター」を組織し、関係機関との連携促進と各種事業への取組を開始した。

<平成27年度実施事業>

区 分	事業計画	実 施 状 況
図書館活用ミニ講座	毎週金曜日	1回実施 参加者1人
書庫見学会	第2金曜日 第4日曜日他	全5回 参加者延べ6人
くらしに役立つ法律・判例情報講座	全2回	前掲
データベース活用講座	1回	前掲
定例おはなし会	毎週土曜日 午後	39回実施 参加者延べ 136人 平均4人/回 語り手 当館児童資料室司書他
親子で楽しむえほんの会	6回 (隔月開催予定)	5月8日(金)、7月10日(金)、9月11日(金)、 11月13日(金)参加者延べ31人 1月8日(金)、3月1日(金)予定 語り手 当館児童資料室司書他
アドベンチャーライブラリー	2回	6月14日(金) 書庫見学・古い新聞の閲覧体験等 参加者24人
冬のおはなし会	1回	12月20日(日)予定 語り手 当館児童資料室司書他
読み聞かせボランティア入門講座	全2回	5月1日(金)中央図書館 *子ども読書の日記念事業 参加者52人 講師 にんじん文庫・主宰 入交静氏 1月22日(金)長柄町(予定) 講師 ゆかした文庫・主宰 小谷孝子氏
読み聞かせ・朗読講座 (さわやかちば県民プラザ共催)	全2回	7月24日(金)教職員対象 講師 当館職員 参加者40人 2月5日(金)予定 一般県民対象
読書支援機器活用講座	全2回	第1回7月31日(金) 参加者21人 音声読書機器活用講座 講師 望月 優氏
		第2回8月21日(金) 参加者20人 拡大読書機器活用講座 講師 森田茂樹氏
サピエ図書館活用講座	1回	11月10日(火) 参加者17人 講師 荒川明宏氏
電子書籍活用講座	1回	2月12日(金)予定 講師 成松一郎氏
図書館音訳者養成講座	全2回	1月26日(火)、2月9日(火)予定

出版放送関係への情報提供

番組名	内 容
NHK FM放送番組「ひるどき情報ちば」内「おすすめブック」	図書館職員がFM放送番組に出演し、県民の方々に読んで欲しい一般書や児童書、千葉県に関する資料を紹介する。(年11回)

【西部図書館】

今年度上半期は、当館の特色(自然科学・工学)を活かした「サイエンス・カフェ」(第2回 は10月実施)を開催した。障害者サービスについては、「障害者のための資料デジタル化講座」(3回)を実施した。

<平成27年度実施事業>

区 分	事業計画	実 施 状 況
障害者のための資料デジタル化講座	全3回	第1回 6月3日(水) 講師 全国音訳ボランティアネットワーク 吉岡眞喜子氏
		第2回 6月17日(水) 講師 全国音訳ボランティアネットワーク 古屋裕子氏
		第3回 6月23日(水) 講師 千葉点字図書館音訳協力員 松本道子氏 参加者延べ43人
障害者のための資料デジタル化講座(中級)	1回	10月23日(金) 参加者27人 「マルチメディアDAISY及びテキストDAISYの製作の現状と今後の展望」 講師 日本点字図書館 澤村潤一郎氏 「マルチメディアDAISY編集ソフトの現状と展望」 講師 シナノケンシ株式会社 柳澤 健氏 「テキストデータから合成音声でDAISY図書を作るツールについて」 講師 東芝デザインセンター 黒田由加氏
サイエンス・カフェ	全2回	第1回(いきもの編) 8月8日(土) 参加者28人 「身近な生きものの名前を調べよう」 講師 千葉県立中央博物館 斎木健一氏
		第2回(科学技術編) 10月31日(土) 参加者23人 「最先端ネットワークのかたち～知ってトクするネットのからくり～」 講師 千葉県立現代産業科学館 鈴木淳一氏
自然科学講座	1回	前掲
まちの保健室	全4回	6月12日(土)、9月12日(土)、12月12日(土)参加者延べ18人 2月13日(土) 予定 千葉県看護協会看護職による健康相談
図書館音訳者養成講座(中級)	全2回	第1回 11月25日(水) 参加者18人 講演「音訳に適した呼気の使い方、発声について」 講師 言語聴覚士 村上由美氏
		第2回 12月2日(水) 参加者20人 実習「音訳に適した発音・発語のポイント」 講師 言語聴覚士 村上由美氏
健康・医療情報講座(ワンポイント図書館活用講座を併催)	1回	前掲
生涯現役実現セミナー	1回	前掲
障害者のための読書支援機器活用講座	1回	1月21日(水)予定
困りごと解決支援講座(ワンポイント図書館活用講座を併催)	1回	前掲

【東部図書館】

今年度上半期は、「文学講座」や「名作映画鑑賞会」を開催するとともに、図書館利用の一層の拡充を図るため、図書館見学と検索研修を行う「図書館ナビ」を実施した。

<平成27年度実施事業>

区 分	事業計画	実 施 状 況
図書館音訳者養成講座	2回	10月14日(水)、11月11日(水) 参加者延べ12人 「読むためのヴォイス・トレーニング」 講師 フリー・アナウンサー 高山久美子氏
文学講座	1回	6月13日(土) 参加者45人 「刊行100年『大日本国語辞典』を作った男 松井簡治－ 銚子が生んだ国文学者、その生涯－」 講師 松井簡治資料刊行会副会長 越川行雄氏
歴史講座	1回	9月5日(土) 参加者40人 「妖怪と出会う夏 －千葉の妖怪・江戸の妖怪－」 講師 千葉県立中央博物館 内田龍哉氏
名作映画鑑賞会 奇数月の第3土曜日 (ただし7月は除く)	全5回	5月16日(土)「植村直己物語」 佐藤純彌監督 1986年
		9月19日(土)「幽霊西へ行く」 ルネ・クレール監督 1935年
		11月21日(土)「沈黙の春を生きて」 坂田雅子監督 2011年 参加者延べ71人
		1月16日(土)「野ばら」 マックス・ノイフェルト監督 1957年
		3月19日(土)「アパッチ砦」 ジョン・フォード監督 1948年
図書館ナビ	第2土曜日 第4日曜日	全6回実施 参加者延べ17人 平均2.8人/回 検索研修あるいはデータベース講座と書庫見学
地域づくり支援講座	1回	前掲
はつらっライフ講座	1回	前掲

3 協力・援助業務

「読書県ちば」を目指し、市町村立図書館及び図書館未設置市町村公民館図書室等に対して、相互貸借資料の搬送や運営相談、協力レファレンス等の援助を行った。

また、高等学校・大学及び類縁機関等と連携し、読書活動の充実に努めた。

【県立図書館3館】

ア 市町村立図書館及び図書館未設置市町村公民館図書室等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行った。

県立3図書館間、県立図書館及び市町村立図書館等間に連絡車・協力車を定期的に巡回、相互貸借資料を搬送した。

イ 学校等における子どもの読書活動を推進するため、学校支援セットを中心に県内の高等学校及び特別支援学校図書館へ資料の貸出しを行った。

ウ 行政支援として、県民生活の維持向上などに係る施策を企画・立案している県庁各課へ、業務で必要な資料の貸出しやレファレンス等の情報提供サービスを行った。(貸出冊数:9月30日現在 531冊)

エ 相互協力ニュース(県立図書館ホームページ→図書館員のページ)を発行した。

(年6回発行予定中3回発行)

【中央図書館】

ア 市町村立図書館相互協力担当者会議 4月24日(金)43人出席

イ 運営相談(訪問による図書館運営相談を全市町村へ実施した。)

ウ 高等学校への資料提供

「高等学校・特別支援学校用セット」の整備。(26年度に10セット、276冊整備。総セット数103セット、総冊数2,310冊。27年度分は整備中。)

宅配便による資料搬送(登録校 9月30日現在 59校)

県立図書館の学校支援事業を周知し、活用を促すために、様々な機会を捉えて事業説明を行った。

(校長会議、教頭会議、学校図書館担当者会議、千葉県総合教育センター経験者研修等)

エ 高等学校等への講師派遣

保育等への進路を希望する生徒や図書委員会活動への支援のため、高等学校や、新しく市町村教育委員会へ絵本の読み聞かせについての講師派遣を行った。

(9月30日現在 延べ6校 派遣先:市川南高、市原高、柏井高、関宿高(2回)、四街道高、君津市教育委員会、袖ヶ浦市教育委員会)

オ 千葉県読書グループ連絡会への協力

県内の読書活動を推進するため、千葉県読書グループ連絡会に協力して、千葉県読書グループ研修会の開催を支援した。

また、読書会用のテキストとして十冊文庫を整備した。

(26年度整備数10タイトル、総タイトル数627、27年度分は整備中。)

【西部図書館】

ア 市立図書館等に対する支援

・管内市立図書館相互協力担当者会議の開催

6月11日(木) 25名出席

・運営相談の実施(図書館運営相談訪問:各館へ年間2回ずつ)

イ 高等学校等支援

・協力車巡回による資料搬送

・運営相談の実施(前期3校・後期6校)

・宅配便開始(7月より・管内協力車未巡回校対象)

・レファレンス対応

ウ 特別支援学校(西部管内)への訪問支援

希望調査を行い、希望校7校へ訪問

訪問読書支援の際に高校宅配便の紹介をするとともに短時間の運営相談を実施

エ 新聞雑誌総合目録データ

千葉県公共図書館協会加盟館及び千葉県文書館、千葉県立保健医療大学、さわやかちば県民プラザの新聞・雑誌所蔵データを、県立図書館ホームページで公開する予定である。

【東部図書館】

ア 市町立図書館及び未設置町公民館図書室に対する支援

・市町立図書館相互協力担当者会議 5月29日(金)16人出席

・図書館及び公民館図書室等に対し延べ15回の運営相談を実施した。

・東部図書館で資料展示や資料紹介を行った資料を、希望する図書館及び公民館図書室等に一括して貸し出し、同じテーマで資料展示をしてもらった巡回展示を12回実施した。

イ 高等学校等支援

・東総地区高等学校図書委員連絡協議会の総会において、高校支援の内容説明をした。

また、研修会における講師選定、依頼に関する相談に応じた。

・運営相談の実施

東部図書館奉仕対象地域内の高校20校及び特別支援学校5校、大学2校に対し、延べ26回の運営相談を実施した。

4 広報・啓発業務

資料展示(展示コーナー等による資料の紹介)

【中央図書館】

展示場所	展 示 名	期 間
1階受付前	「妖怪発見伝～あやかしの世界へようこそ～」	2月26日(木)～5月14日(木)
受付前・ 一般資料室・ 1階展示 コーナー	モノの文化史～その発祥から伝播、受容まで～	5月16日(土)～8月14日(金)
	ユニークな学問	8月15日(土)～10月15日(木)
	古典復興～連綿と受け継がれてきた文学・工芸・芸能の数々～	10月17日(土)～12月17日(木)
千葉県 資料室	水運と産業―水豊かな房総の地に―	5月16日(土)～7月31日(金)
	戦後70年を千葉で向き合う	8月1日(土)～9月30日(水)
	千葉県の地震災害	10月17日(土)～12月17日(木)
児童資料室	子ども読書の日・こどもの読書週間展示 パパ、絵本読んで	4月18日(土)～5月17日(日)

【西部図書館】

展示場所	展 示 名	期 間
正面玄関 及び館内	英語で読む子どもの文学	4月18日(金)～7月5日(日)
	雑誌「みすず」読書アンケート特集	5月16日(土)～6月18日(木)
	「発達障害について調べる」 パズファインダー関連展示	6月27日(土)～7月24日(金)
	あなたの知らない図鑑の世界	7月25日(土)～10月15日(木)
	科学者と戦争	8月15日(土)～8月30日(日)
	災害大国に生きる	8月29日(土)～10月4日(日)
	最先端ネットワークのかたち	10月17日(土)～12月17日(木)
	祝ノーベル賞受賞	10月21日(水)～11月19日(木)

【東部図書館】

展示場所	展 示 名	期 間
ガラス展示 コーナー	『大日本国語辞典』を作った男 (文学講座関連展示)	4月28日(火)～7月20日(月)
	「この夏あなたはどんな妖怪と出会う」 (歴史講座関連展示)	7月22日(水)～10月15日(木)
	江戸時代にタイムスリップ	10月17日(土)～12月17日(木)
資料紹介 コーナー	子どもの詩と読書	4月18日(土)～6月18日(木)
	戦後70年～あの戦争をふりかえる～	6月20日(土)～8月20日(木)
	妖怪大集合	8月21日(金)～10月15日(木)
	江戸時代にタイムスリップ	10月17日(土)～12月17日(木)

5 研修業務

市町村立図書館職員等の資質向上を図るため各種の研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努めた。また、課題解決支援サービスの一環とした、県立図書館主催の図書館職員向けの研修「課題解決支援サービス研修会」も実施した。

【中央図書館】

事業名	実施日等	実施状況	参加人員
公共図書館新任職員研修会	5月13日(水)	「公共図書館の役割、利用サービス、障害者サービス、レファレンスサービス、児童サービス及び相互協力業務等」 講師 当館職員	68人
公共図書館中堅職員研修会	10月7日(水)	「図書館における法教育」 講師 行政書士 山賀 良彦 氏	27人
図書館長研究協議会	3月	「未定」 講師 未定	人
児童サービス基礎研修会 全5回	6月18日(木)	第1回 「児童奉仕概論」 講師 佐倉市立志津図書館 小廣早苗氏	46人
	6月25日(木)	第2回 「絵本・物語について」 講師 千葉市稲毛図書館 岩野桂子氏	43人
	7月9日(木)	第3回 「おはなし会の運営について」 「絵本の読み聞かせ演習」 講師 当館職員 「ノンフィクションの選書について」 講師 市川市中央図書館 高柳公香氏	43人
	10月8日(木) 午前	第4回 「レファレンスについて」 講師 当館職員	40人
	10月8日(木) 午後	第5回 「石井桃子の翻訳はなぜ子どもをひきつけるのか―声を訳す文体の秘密」 講師 フェリス女学院大学 非常勤講師 竹内美紀氏	68人
地域行政資料研修会	7月17日(金)	「地域行政資料の探し方 入門」 講師 当館職員 「地域行政資料の探し方 ひとり一問一答」 講師 当館職員	23人
レファレンス研修会 (レファレンスサービス基礎研修)	6月19日(金)	「レファレンスサービス実践の基礎」 講師 当館職員 「インターネットを活用した調べ方」 講師 当館職員 「クイックレファレンス演習・基本参考図書解題」 講師 当館職員	55人
レファレンス研修会 (レファレンスサービス専門研修)	10月30日(金)	講演「明日から実践できるビジネス支援サービス入門」 講師 東京都立中央図書館 係長 余野桃子	28人
課題解決支援サービス研修会	10月21日(水)	「千葉県地震災害」 講師 郷土史家 古山豊氏	31人(一般参加12人)
図書館音訳者養成講座 全2回		前掲	
読書支援機器活用講座 全2回		前掲	
サピエ図書館活用講座		前掲	
電子書籍活用講座		前掲	

【西部図書館】

事業名	実施日等	実施状況	参加人員
公共図書館新任職員研修会	5月27日(水)	「公共図書館の役割、利用サービス、障害者サービス、レファレンスサービス、児童サービス及び相互協力業務等」 講師 当館職員	21人
障害者サービス研修会 全2回	6月26日(金)	第1回 講演「公共図書館における発達障害への対応」 講師 千葉県発達障害者支援センター CAS東葛飾 奥山高光氏	29人
	11月27日(金)	第2回 講演「知的に障害のある人の求める読書 LLブックやマルチメディアDAISY図書などを活用した読書支援」 講師 大和大学教授 藤澤和子氏	22人
第1回課題解決支援サービス研修会	9月16日(金)	講演「課題解決のための図書館コレクション」 講師 前塩尻市立図書館長 常磐大学非常勤講師 内野安彦氏	34人
第2回課題解決支援サービス研修会	10月9日(金)	講義「図書館資料の保存」 実習「図書館資料の簡易な製本」 講師 国立国会図書館 尾崎広志氏	20人
図書館音訳者養成講座 (中級) 全3回		前掲	
障害者のための読書支援機器活用講座		前掲	

【東部図書館】

事業名	実施日等	実施状況	参加人員
公共図書館新任職員研修会	5月22日(金)	「公共図書館の役割、利用サービス、障害者サービス、レファレンスサービス、児童サービス及び相互協力業務等」 講師 中央図書館職員及び当館職員	19人
学校図書館運営研修会	8月19日(水)	「授業のための情報検索」 講師 当館職員	11人
図書館音訳者養成講座		前掲	12人
課題解決支援サービス研修会	10月28日(水)	「小さな街の図書館でできること」 講師 潮来市立図書館長 船見康之 氏	24人
千葉経済大学短期大学部との連携研修会	2月26日(金)	「未定」 講師 千葉経済大学短期大学部 教授 齊藤誠一氏	人

子どもの読書活動を推進するための 市町村立図書館等への支援について



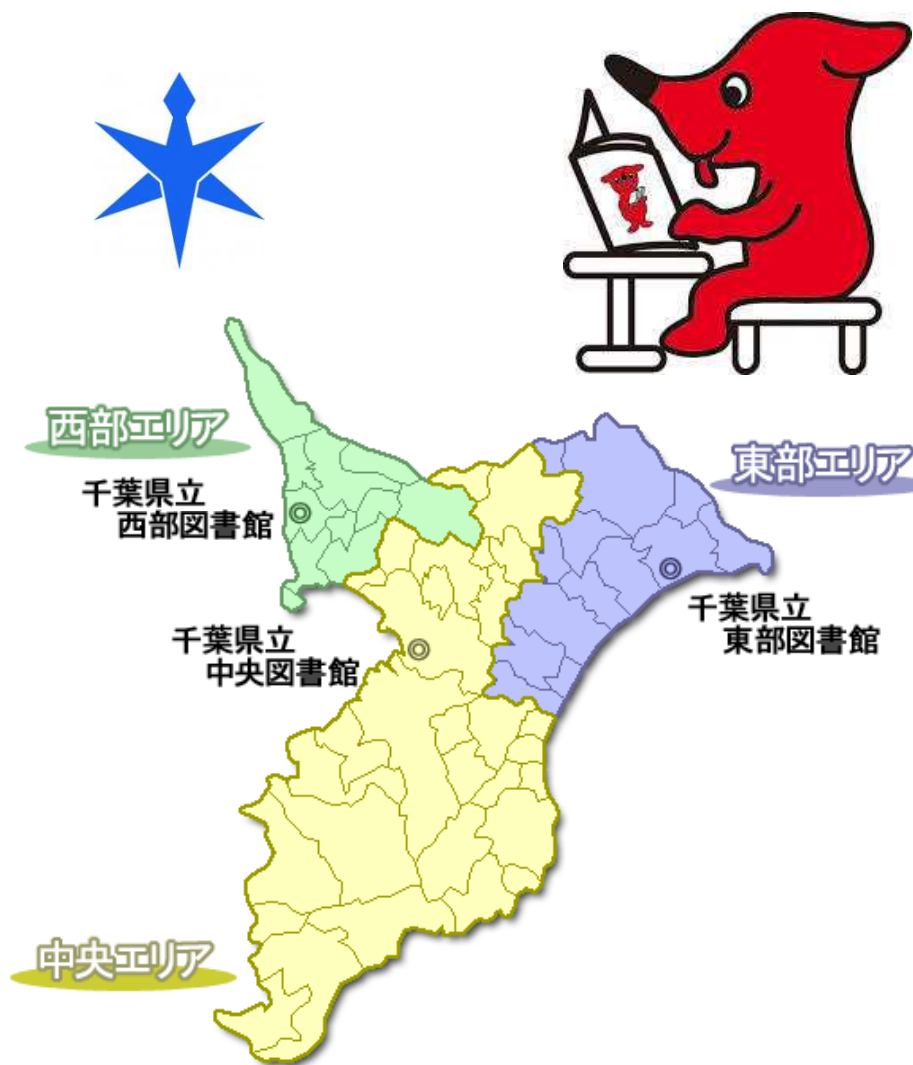
1 県内公立図書館の状況

- 自治体数
37市16町1村
公立図書館が未設置
3市12町1村

【図書館】

★市町村立図書館
本館71 分館89

★県立図書館 3館



2 千葉県立中央図書館

- 所在地 千葉市中央区
- 創立 大正13年
(現施設は昭和43年竣工)
- 延床面積 6,171 m²
- 蔵書冊数 856千冊
- 特色
県関係資料、児童サービス充実
千葉県公共図書館協会と連携した支援・職員研修等を実施



3 千葉県立西部図書館

- 所在地 松戸市千駄堀
- 創立 昭和62年
- 延床面積 3,261 m²
- 蔵書冊数 265千冊
- 特色
 - 自然科学・技術系資料が充実
 - 障害者サービスを推進
 - 就職支援や健康医療など課題解決支援等講座実施



4 千葉県立東部図書館

- 所在地 旭市ハ
- 創立 平成10年
- 延床面積 3,590 m²
- 蔵書冊数 266千冊
- 特色
 - 文学・歴史分野の資料が充実
 - 小規模図書館や図書館未設置市町村読書施設への支援



5 児童資料室

児童資料室

⇒中央図書館に設置

(3館のうち設置は中央図書館のみ)

児童資料を所蔵、
貸出、調べものの相談等に対応
〈児童資料〉

- 蔵書冊数 約10万冊
(うち児童資料室に約1万8千冊)
- 個人貸出冊数 25,787冊
- 参考調査件数 1,306件

(数値は平成26年度)



6 子ども向け行事

【おはなし会】

- 定例おはなし会

おはなし、絵本の読み聞かせ

〈5歳～ 週1回〉

- 親子でたのしむ えほんの会

わらべうた、絵本の読み聞かせ

〈3, 4歳と保護者 隔月1回〉

- 冬のおはなし会

〈3歳～保護者 年1回〉

【図書館見学会】

- アドベンチャーライブラリー

〈小・中学生と保護者 年1回〉



おはなし会



アドベンチャーライブラリー

7 出前おはなし会

平成27年度

「妖怪のおはなし読み聞かせ会」

- 千葉県立中央博物館 企画展
「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」
連携事業（会場：中央博物館）

- 「千葉県民の日
スペシャルウィークス」
関連企画（会場：千葉そごう）

*県⇄そごう・西武 包括協定



中央博物館



千葉そごう

8 研究・活動への支援①

対象＝子どもの読書に関わる人
(ボランティア・教員・研究者・
大学生など)

- **児童資料研究書コーナー**
 - ・ 児童文学や子どもの読書に関する研究書を収集
 - ・ 調査研究の相談に対応
- **読み聞かせボランティア入門講座**
絵本の読み聞かせについて、
図書館未設置市町村等で開催



児童資料研究書コーナー



読み聞かせボランティア入門講座

9 研究・活動への支援②

教科用図書 見本本

〈県立3館に設置〉

小学校用・中学校用・高等学校用
約900冊

常時 様々な種類の教科
用図書を手に取ることが
できる環境の整備



県指導課・生涯学習課



教科書コーナー 〈中央図書館〉

10 市町村立図書館への支援①

● 資料の貸出し

〈委託巡回〉

県立3館 = 週2回

県内全市町村 = 週1回

(中心となる図書館・読書施設)

大学(5)、類縁機関(2) = 週1回

〈委託巡回・宅配〉

高等学校・特別支援学校

● 図書館や学校等への貸出

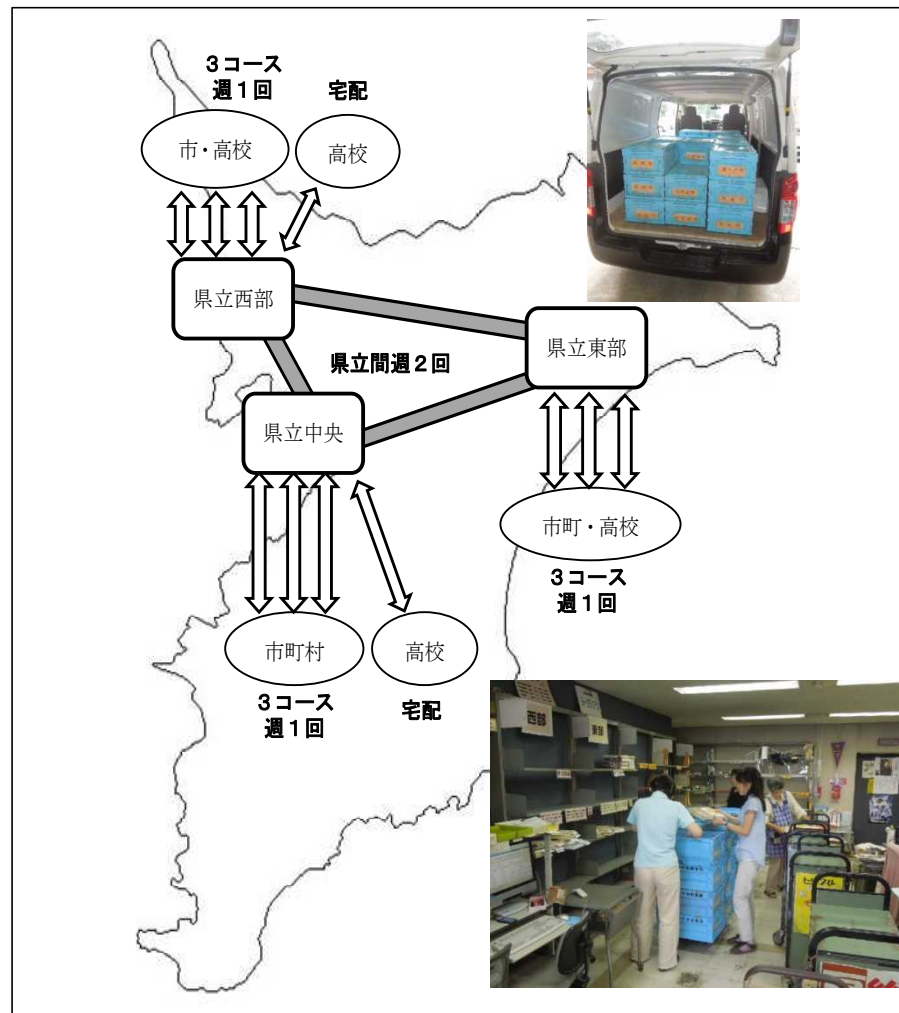
〈児童資料〉

14,389冊

(26年度)

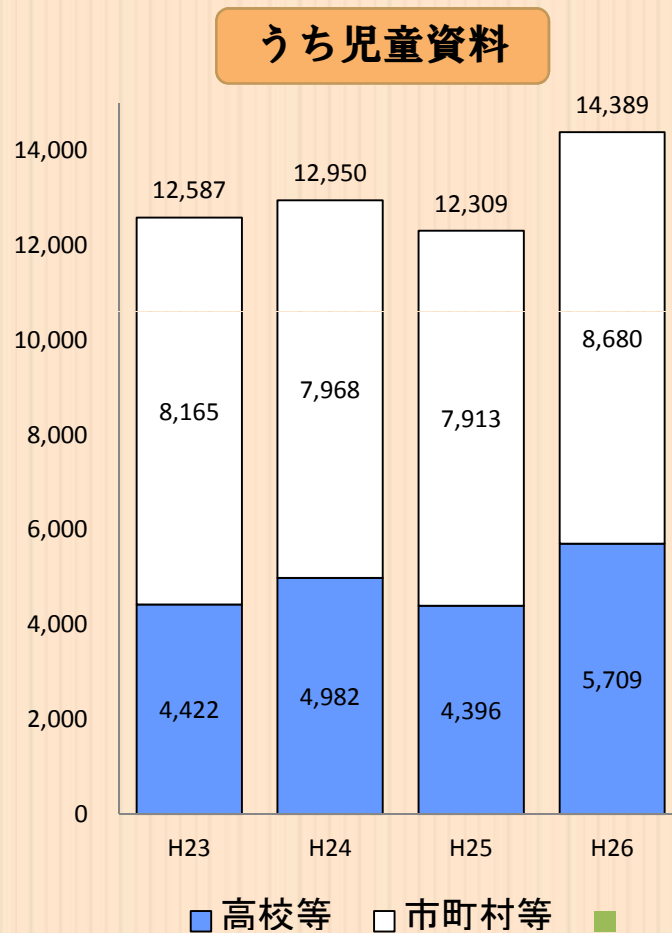
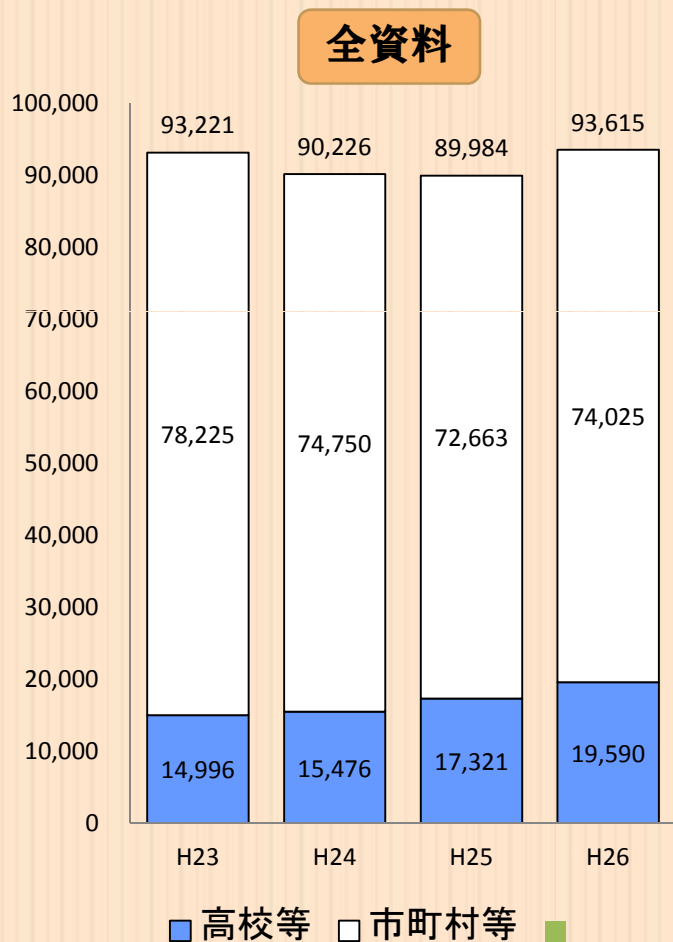


〈資料搬送ネットワーク〉



11 市町村立図書館への支援②

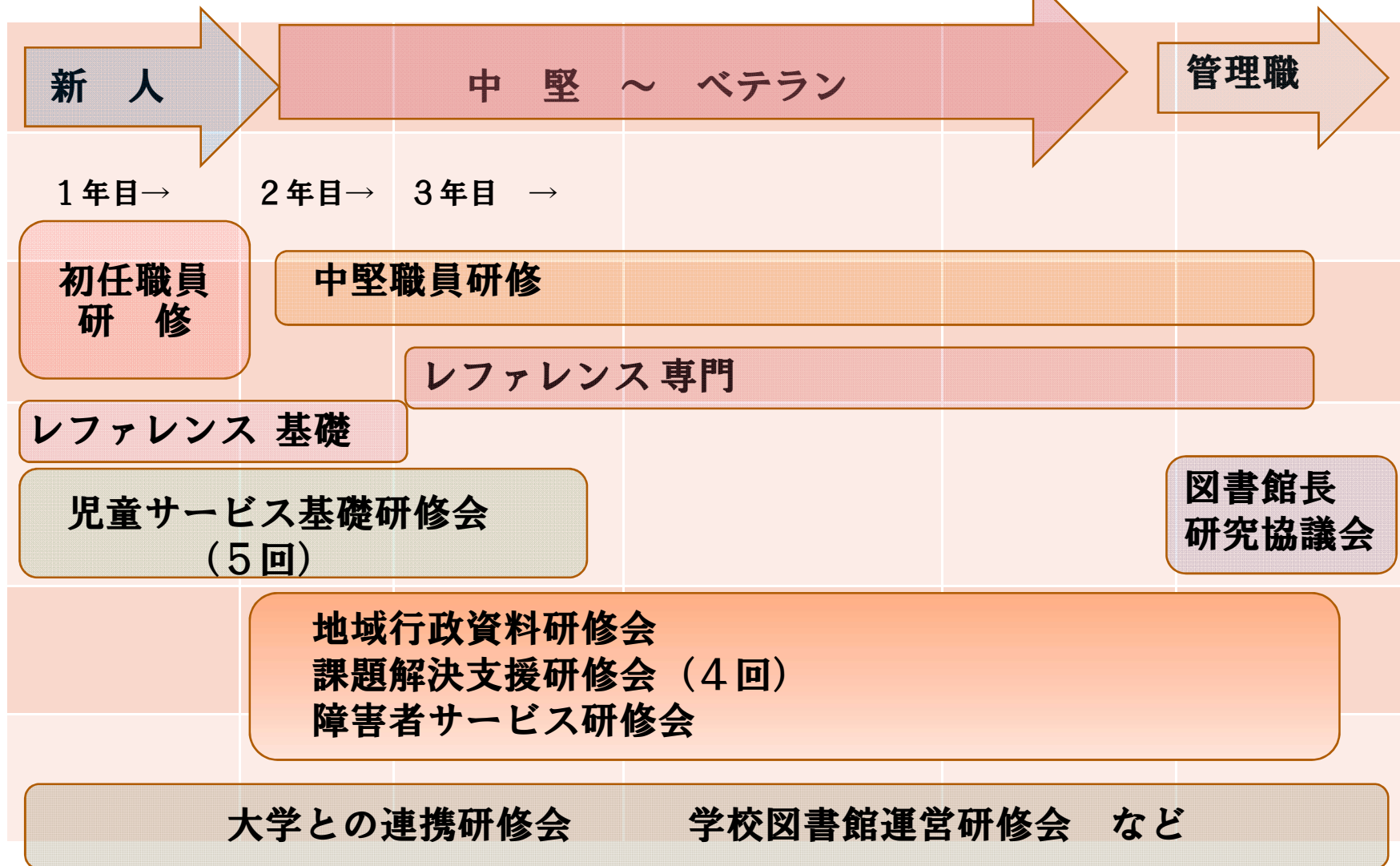
県立図書館蔵書の協力貸出冊数



12 市町村立図書館への支援③

● 図書館職員の研修

参加者 延681人 満足度89.8% (26年度)



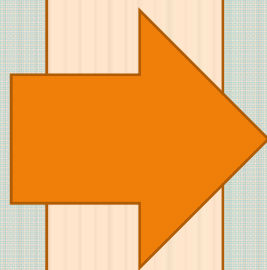
13 市町村立図書館への支援④

● 児童サービスの研修

県立図書館

基礎研修会 (全5回)

- ・ 対象：児童サービス経験
0～3年
- ・ 講師：県職員
市町村立図書館の
中堅職員等
- ・ 参加者：延256人



千葉県公共図書館協会

スキルアップ研修会 (合同1回、コース1, 2各2回)

- ・ 対象：児童サービス経験
3年以上
- ・ 講師：児童サービス研究者
市町村立図書館の
ベテラン職員等
- ・ 参加者：延160人

14 学校への支援①

高校や特別支援学校への資料の貸出し

- 学校向け貸出用資料
「学校セット」

教科の調べ学習に役立つテーマ、
文化祭、修学旅行用等

103セット

- セットにないテーマは、
教科や単元に合わせて、
本を選んで貸出



本を使った授業の様子

15 学校への支援②

● 読み聞かせ講習会

保育の進路を希望している生徒等向けに、職員が高等学校で、絵本の読み聞かせについて指導

● 市町村教委への派遣

市町村教委主催の学校図書館司書や補助員等対象研修へ、絵本の読み聞かせ等について職員を講師として派遣

(平成27年度)

君津市教育委員会

袖ヶ浦市教育委員会



読み聞かせ講習会

16 学校への支援③（西部図書館）

- **特別支援学校への
訪問読書支援事業
（平成25年度～）**

管内11市に設置されている特別支援学校（7校程度）へ職員が訪問し、おはなし会や図書館の運営相談等を行っている。



特別支援学校でのおはなし会

- **西部管内 協力車未巡回高等学校・特別支援学校への
宅配サービス（平成27年度～）**

協力車未巡回校の求めに応じて、宅配便による資料搬送サービスを7月から開始した。

17 学校への支援④ (東部図書館)

● 学校図書館運営研修会

東部エリアの高等学校、特別支援学校図書館担当職員を対象に、図書館運営の一助となるよう必要な知識・技術を習得し、担当者相互の連携を深める。

平成27年度

「授業のための情報検索」

平成26年度

「資料の簡易補修」



「授業のための情報検索」

18 子ども読書推進センター

県立図書館の子ども読書推進センター〈機能〉

保育所
幼稚園

地域団体

教育
委員会

公民館

ボランティア
サークル

子育て支援
サークル

プロジェクトチーム体制による 関係機関との連携強化

- ◆資料・情報の提供
- ◆研修及びネットワーク構築 etc

学校支援

〈学校〉

- ・運営相談、支援
- ・講師派遣
- ・学校用セットの貸出し



図書館支援

〈市町村立図書館〉

- ・運営相談、支援
- ・職員研修



県民サービス

- ・読み聞かせボランティアの育成
- ・子育て支援情報の提供



19 子ども読書推進の課題

県立図書館として・・・

■人材育成

担い手の育成や支援をどのように進めていくか。

担い手＝市町村立図書館等読書施設の児童サービス担当者
学校図書館の担当者
読み聞かせボランティアなど

■支援・連携

- 市町村立図書館等と学校への支援充実を、どのように図るべきか。
併せて、公共図書館は学校と、どのように連携していくのが望ましいか。
- 市町村教育委員会と、どのように連携していくのが望ましいか。
併せて、公共図書館は関係団体と、どのように連携していくのが望ましいか。